

「特色ある研究実践校」

研究
区分

特別活動



「今、未来への扉を開く」をスローガンに行われた
本校の菊竹祭(学習発表会)。

特色ある教育活動の概要

生徒会常任委員会の活動を、主体的に学校生活の向上をめざす活動として見直し、生徒が積極的に取り組むような活動の改善を図る。

専門的な知識を身に付け、活動することにより、活動に対する誇りや充実感、常任委員会への所属感や責任感が高まり、より主体的な活動が行われることをねらっている。

研究テーマ

「自らが自発的、自動的に活動し、学校生活をよりよく改善する生徒会常任委員会活動」

研究の内容

- ◇ 常任委員会活動に対する生徒の意識や実態
- ◇ 常任委員会活動の見直し（3つの視点）
 - 1 調べ学習・体験学習を生かした、より専門性を高める活動の実践
 - 2 活動の現状や問題点に基づく、学級での話し合いを通した活動の改善
 - 3 常任委員会の特質を生かした問題提起による、個々の意識を高める活動

指定等

- ◇ 平成12年度市中教研特別活動専門部研究会 平成12年11月2日公開

学校名	いわき市立好間中学校	学級数	13	生徒数	405
校長名	吉田 徹郎	TEL	(0246) 36-2204		
FAX	(0246) 36-2338	Eメール	kikutake@educet.plala.or.jp		
学校所在地	〒970-1143 いわき市好間町小谷作字竹ノ内1				

- 学校へのアクセス
JRいわき駅より西方約4km、車で約10分